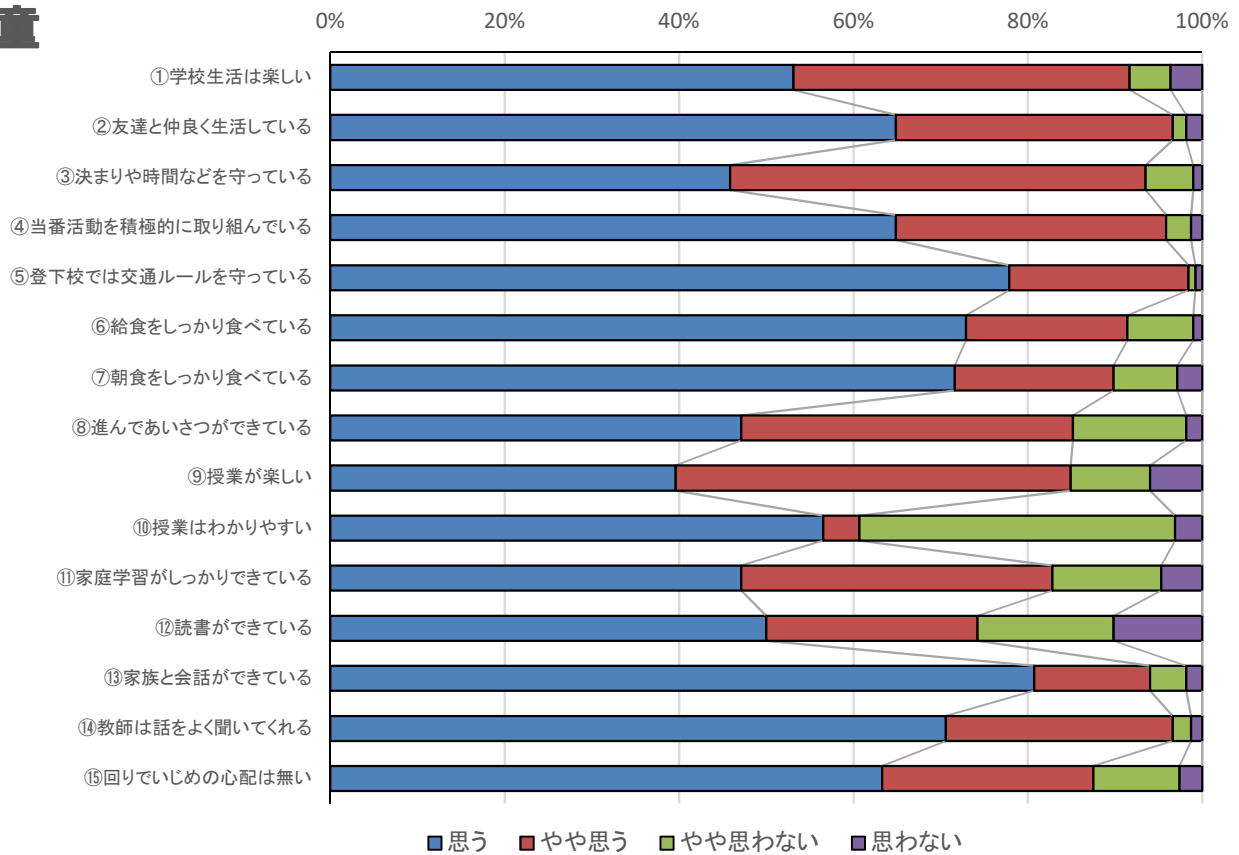


令和6年度 三蔵子小学校『学校評価アンケート』結果

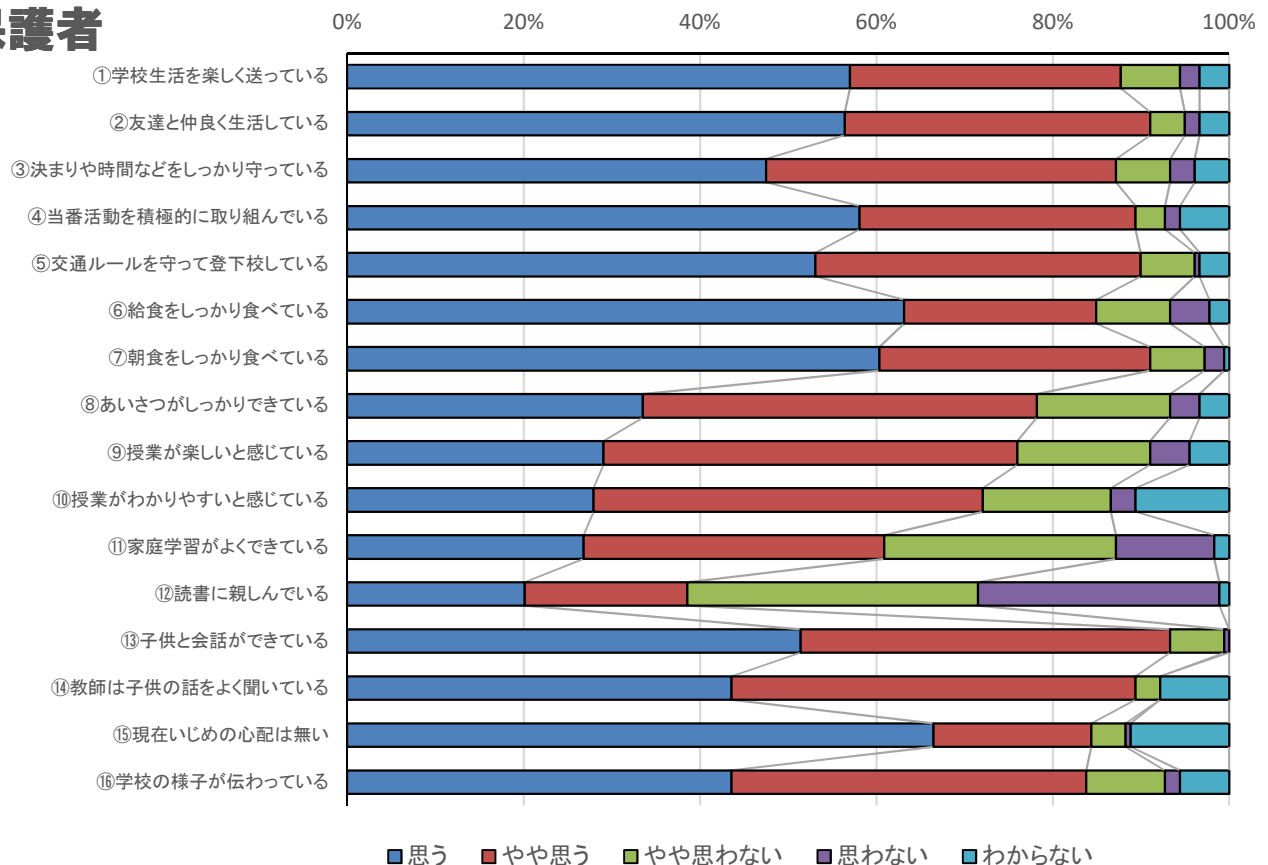
三蔵子小学校

2学期末、3年生以上の児童405名・保護者465名・職員38名・地域48名を対象に学校評価アンケートを実施しました。
ご協力ありがとうございました。結果は以下の通りです。

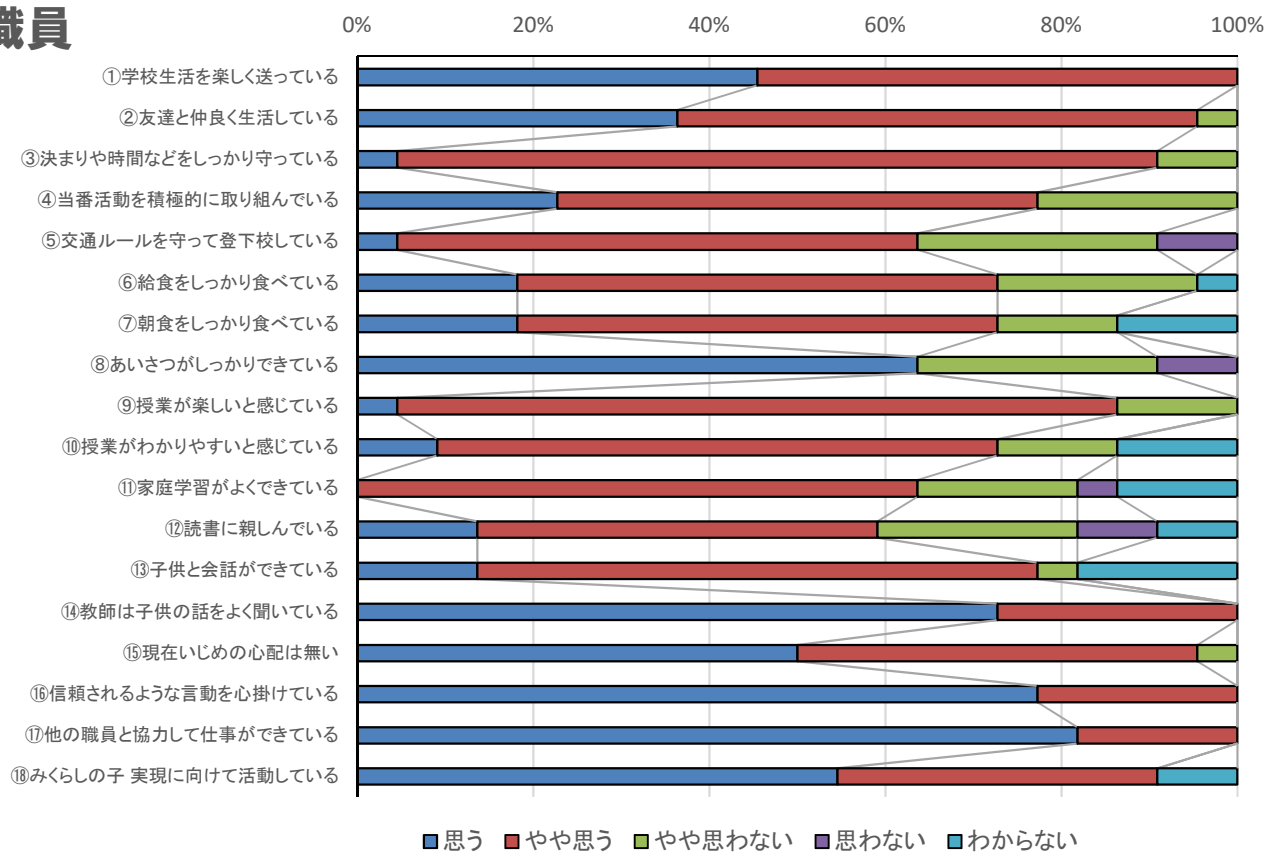
児童



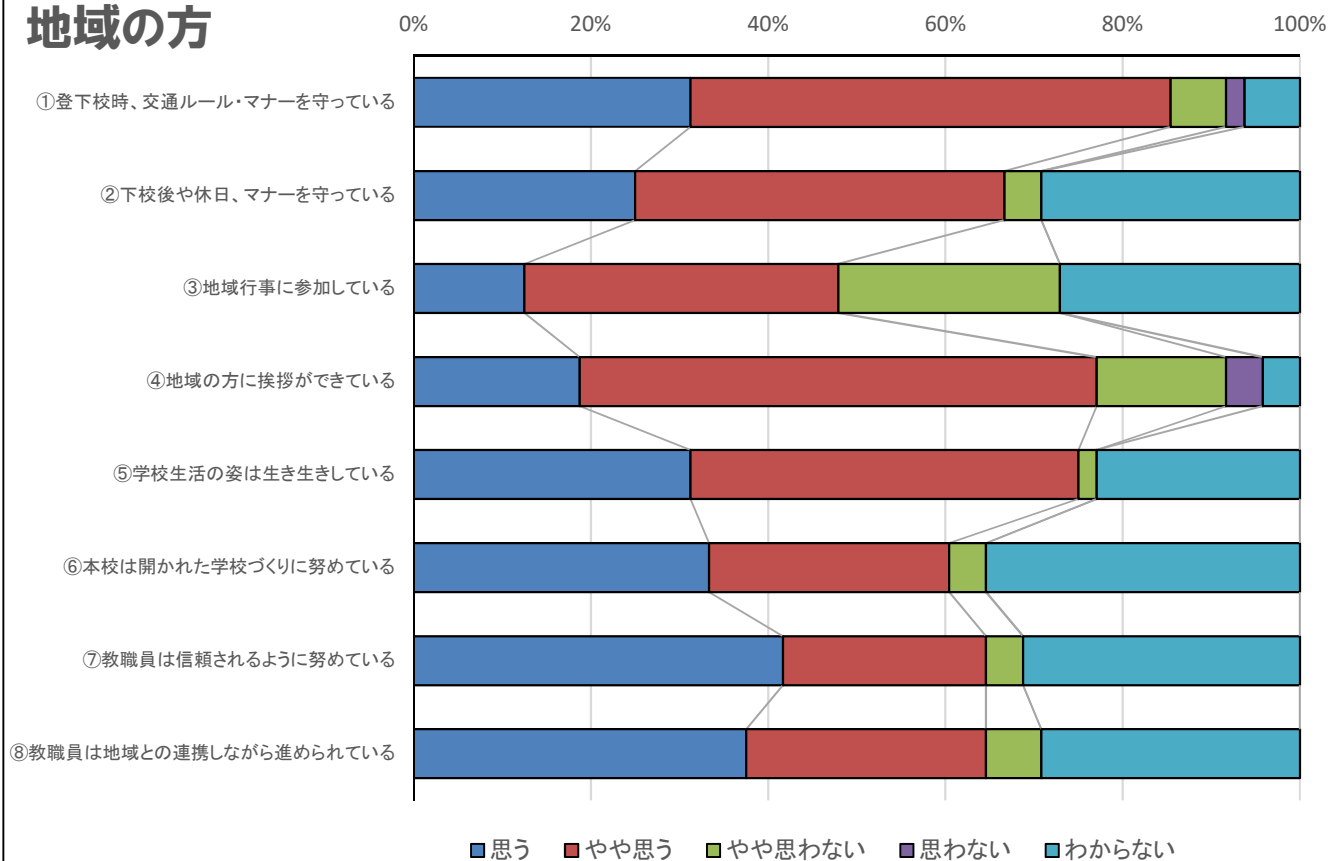
保護者



職員



地域の方



アンケート結果から見える〈家庭・地域・学校で取り組みたい『あいさつ』『読書』〉

【あいさつ】

児童の回答を見ると、約85%以上が「すすんであいさつができています」と回答し、教員の35%はできていないと回答しており、あいさつに対する認識の差が大きい。しかし、登校時に見守りをしてくださるボランティアの方から、4月当初と比較すると少しずつあいさつができるようになってきていると教えていただいた。自ら進んであいさつができる子の育成を目指して学校体制で取り組みたい。

【読書】

児童の70%以上が「すすんで本を読んでいる」と回答しているが、教員は35%、保護者は60%が読書に親しんでいないと回答している。特に今年度は大規模改修中で自由に図書室が利用できないこともマイナスに働いていると感じる。そのため学校では、「朝の読書タイム」や「本と仲良し週間」、「教師によるおはなし広場」の実施など、読書にふれあう機会を増やしている。本と仲良し週間などを活用して、保護者と一緒に読書をする時間を作るなど、学校と家庭が連携して取り組むことで、児童の心を豊かにしていきたい。

文責：校務主任 中村 紘子